



Heisei College of Music

平成音楽大学

第52回

# 定期演奏会



2024.12.8 [sun]

開演 15:00 / 開場 14:15

熊本県立劇場コンサートホール

Ticket / 全席自由

一般:2,000円 高校生以下:1,000円

チケット取扱 / 平成音楽大学 熊本県立劇場 熊本市内楽器店 熊日プレイガイド

第九

## I. 学生オーディション合格者による演奏

学生ソリストとオーケストラによる協奏曲

指揮 菊村 隆史



ファゴット  
林 琴里

Kotori Hayashi



アルト・サクソフォン  
日野 命子

Michiko Hino



ピアノ  
松岡 乙葉

Otoha Matsuoka

## II. 学生・教員による独唱・合唱・オーケストラ

祝典序曲 Op.96 /D. ショスタコーヴィチ作曲

交響曲 第9番 ニ短調「合唱付き」

作品125 第4楽章 /L.v. ベートーヴェン作曲、他

ソプラノ 赤池 優  
メゾ・ソプラノ 三宮 美穂  
テノール 高田 正人  
バス・バリトン 新見 準平



指揮 海老原 光  
Hikaru Ebihara

©JUNICHIRO MATSUO

主催 / 平成音楽大学  
後援 / 熊本県教育委員会 熊本市 熊本県文化協会 熊本日日新聞社  
NHK熊本放送局 RKK TKU KKT FMK KAB FM791 大学コンソーシアム熊本

お問合せ

平成音楽大学

〒861-3295 熊本県上益城郡御船町滝川1658

TEL 096-282-0506 perform@heisei-music.ac.jp



# 最高のステージ 学生が輝く

今年で52回目を迎える平成音楽大学「定期演奏会」は、前身の熊本音楽短期大学時代より毎年開催してきました。平成音楽大学にはそれぞれに特色のある11のコースがありますが、この定期演奏会はコースの垣根を超えて全学をあげて取り組むという本学ならではの伝統ある演奏会です。

第1部では学内オーディションにより選抜された3名の学生ソリストがファゴット協奏曲、アルト・サクソフォン協奏曲、ピアノ協奏曲でオーケストラと共演いたします。

第2部では「祝典序曲」や「ニュルンベルクのマイスタージンガー」とクラシック曲の中でも聴き馴染みのある作品をお届けいたします。平成音楽大学総勢 300名の年末を彩る歓喜の歌、『第九』もぜひお楽しみください

多くの皆様にご鑑賞いただくこのステージでの演奏は音大でもあまり経験することのできない貴重な時間であり仲間と目標に向かって挑戦するという、最も成長できる機会のひとつです。

学生が輝く最高のステージをどうぞお楽しみください。



## 林 琴里 [ファゴット]

鹿児島情報高等学校卒業。(一財)アースエイドソサエティ第3回イブラ・グランド・アワード・ジャパン管弦打楽部門本選にて入賞。現在、音楽学科管弦打楽コース4年生。

## 日野 命子 [アルト・サクソフォン]

沖縄県立開邦高等学校卒業。第26回九州音楽コンクール管弦打楽部門大学生クラス金賞受賞。現在、音楽学科管弦打楽コース4年生。

## 松岡 乙葉 [ピアノ]

ルーテル学院高等学校卒業。第60回熊本県新人演奏会出演、特別賞受賞。現在、音楽学科ピアノコース4年生。



## 菊村 隆史 [指揮 (第1部)]

宮崎県出身。九州を拠点に国内外で指揮者として活動中。海外での演奏経験に富み、近年ではメキシコ・グアテマラ・コスタリカ・ベトナム・台湾等、非西欧諸国を訪れ現地に日本の合唱作品を紹介するとともに各地の「声」による音楽を収集研究し日本で実演することをライフワークとしている。《隆声群》音楽監督。JCDA日本合唱指揮者協会会員。一般社団法人音楽樹会員。日本コダイ協会会員。平成音楽大学講師。



## 赤池 優 [ソプラノ]

熊本市出身。東京藝術大学とウィーンにて声楽を学ぶ。様々なオペラやオペレッタ公演にて主役・準主役を務めるほか、バッハ・ベートーヴェン等 多数の管弦楽作品にてソリストを務め、国内外で現地オーケストラほかと共演を重ねる。劇場版名探偵コナン「戦慄の楽譜」にてソプラノ歌手役の歌唱吹き替えを担当し、全国に名を知られることとなった。日本声楽家協会講師、日本声楽アカデミー会員、熊本県文化懇話会会員、熊本オペラ芸術協会会員、ラスカーラ・オペラ協会会員。平成音楽大学講師。



## 三宮 美穂 [メゾ・ソプラノ]

大分県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程オペラ科修了。オペラでは恵まれた容姿からズボン役に定評がある。コンサートソリストとしても宗教曲、オーケストラ作品に出演し、日本各地で活躍中。ライブノーツより「彩美歌 木下牧子をうたう」「彩美歌 木下牧子うたう〜アカペラ」の2枚のCDをリリースし好評を得ている。東京混声合唱団レジデントメンバー、Ensemble COTIOL、彩美歌、大分二期会、二期会会員。平成音楽大学講師。



## 高田 正人 [テノール]

東京藝術大学及び大学院修了。文化庁新進芸術家在外派遣でニューヨークに、またイタリア政府給費、国際ロータリー奨学生として、イタリア・ピアチェンツァ国立音楽院に留学。カーネギー・リサイタルホールやWest Side Storyなど各国で舞台に出演。帰国後は小澤征爾音楽塾『カルメン』、日生劇場『魔笛』、二期会『椿姫』、『フィガロの結婚』(宮本亞門演出)など数多くのオペラ、ミュージカルに出演。平成音楽大学客員教授。



## 新見 準平 [バス・バリトン]

東京藝術大学大学院修了。ウィーン、ハーグにてさらに研鑽を積む。第19回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。2014Ljuba Welitsch国際声楽コンクール特別賞。バッハコレギウムジャパンの録音、海外ツアーに参加する他、セイジ・オザワ松本フェスティバル「ラ・ボエーム」、福岡ソフトバンクホークス「鷹の祭典」のMV(共演：九州交響楽団)など国内外で演奏を展開。大分県立芸術文化短期大学非常勤講師。平成音楽大学講師。



## 海老原 光 [指揮 (第2部)]

鹿児島生まれ。鹿児島ウ・サール中学校・高等学校、東京藝術大学を卒業、同大学院修了。その後、ハンガリー国立歌劇場にて研鑽を積む。2007年プロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクールで第3位を受賞。指揮を小林研一郎、高階正光、コヴァーチ・ヤーノシュの各氏に師事。これまでに国内主要オーケストラを指揮し、クアアチア放送交響楽団やグゼレー交響楽団(ハンガリー)など海外オーケストラの客演でも高い評価を得ている。霧島国際音楽祭ほか、地元鹿児島でのイベント、ワークショップ、指揮法講座などにも意欲的に取り組んでいる。王道のクラシカルな交響作品から吹奏楽・現代音楽・ゲーム音楽など幅広いレパートリーを誇り、さらにはメディアアートや狂言など多彩なジャンルとのコラボからも目を離せない。その豊かな音楽性と躍動感溢れる煌めく指揮に、今後益々の活躍が期待される実力派指揮者。

オフィシャル・ホームページ：<http://www.hikaru-ebihara.jp/>